

# 核禁条約発効に誇り・確信を

原水爆禁止世界大会実行委員会  
運営委員会共同代表 千坂純さん

主催者報告

核兵器の威嚇を背景にし 侵略は国連憲章違反の侵略  
たロシアによるウクライナ 戦争です。「侵略やめよ」「核



兵器による威嚇やめよ」との非人道的兵器です。日本政府は、1423隻の漁船が被害を受けたことを調査しておきながら隠ぺいし、米政府と「政治決着」で200万ドルの損失を補てんで済ませ、被災漁民を放置し続けてきました。被災者や遺族らが訴えている労災認定や損失補償を求める裁判は、国の責任を明らかにし、救済を求めるもので、支援を強めましょう。ビキニ被災事件は、原水爆禁止運動の源流です。毎年の世界大会を軸に市民運動と自治体、各国政府や国連との共同をつくりだし、禁条約を発効させるまで判を下しましょう。

68年前の米政府によるビキニ水爆核実験被害の実相は、核兵器廃絶を一刻も早く実現すべきことを私たちに教えています。6回の連続核実験の総計は広島型原爆の3200発以上で人類絶滅をもたらす悪魔の非人道的兵器です。日本政府は、1423隻の漁船が被害を受けたことを調査しておきながら隠ぺいし、米政府と「政治決着」で200万ドルの損失を補てんで済ませ、被災漁民を放置し続けてきました。被災者や遺族らが訴えている労災認定や損失補償を求める裁判は、国の責任を明らかにし、救済を求めるもので、支援を強めましょう。各国市民、諸国政府との連帯を強め、核兵器禁止・廃絶の世論を圧倒的に広げ、「条約に参加せよ」の世論と運動で岸田政権を包囲し、参院選できびしい審判を下しましょう。